

品名	Switch-S5 5年先出しセンドバック保守バンドル商品	商品仕様書	401-21050B5-SP02
品番	PN21050B5		全6 No.1
<p>1. バンドル商品について</p> <p>本製品には、5年間の先出しセンドバック保守が同梱されています。 同梱されているサービスチケットに記載の約款に同意頂き、必要事項を記載し、 当社にメール、FAX等で送って頂くことにより当社で登録を行います。 登録完了後、先出しセンドバック保守が受けられます。 登録完了の通知はサービスチケットに記載いただいた保守連絡窓口の方にメールで連絡いたします。 ※当社での登録完了後、サービスが開始されます。</p> <p>2. 本製品の仕様について</p> <p>本製品の機能等の仕様につきましては、 PN21050の商品仕様書(仕様書番号:401-21050-SP02)と同様です。</p> <p>3. 付属品</p> <p>(1) PN21050に付属している付属品(2項の商品仕様書参照) 1式。 (2) サービスチケット/約款 1枚 (3) パナソニックスイッチサービスチケット登録までの流れ/本サービスご利用にあたって 1枚</p>			
作成日	2012年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部	
改定日	2019年 4月 23日		

品名	Switch-S5 5年先出しセントバック保守ハンドル商品	商品仕様書	401-21050B5-SP02
品番	PN21050B5		全6 No.2

1. 定格・環境条件

1-1. 定格入力電圧	AC100V、50/60Hz、1.0A (電源内蔵)
1-2. 消費電力	定常時最大 1.5W、最小 0.6W (無接続) 定常時最大 1.29KCal/h、最小 0.52KCal/h 定常時最大 5BTU/HR、最小 2BTU/HR
1-3. 動作環境	動作温度範囲 0～50℃ 動作湿度範囲 20～90%RH (結露なきこと)
1-4. 保管環境	保管温度範囲 -20～70℃ 保管湿度範囲 5～90%RH (結露なきこと)
1-5. 適合規制	電磁放射 VCCI クラスA
1-6. 耐性	静電気放電(ESD) : IEC61000-4-2 (10kV) 放射電磁妨害 : IEC61000-4-3 Level2 電氣的ファストトランジェントバースト : IEC61000-4-4 Level3 電氣的サージ : IEC61000-4-5 Level4 (AC line) 耐伝導ノイズ性 : IEC61000-4-6 Level2 電源周波数イミュニティ : IEC61000-4-8 Level4 瞬停/電圧変動 : IEC61000-4-11

2. 形状

2-1. 形状及び材料・色彩	大きさ : H31×W130×D100 (mm) ケース材料 : PC/ABS樹脂 色彩 : サテングレー 電源コード : 長さ 1.5m 2P 定格 15A 125V
2-2. 質量(重量)	420g

3. ハードウェア仕様

3-1. インターフェース	ツイストペアポート : RJ45コネクタ5ポート(ポート1～5) 伝送方式 : IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX 伝送速度 : 10/100Mbps 全/半二重 適合ケーブル : ツイスト・ペア・ケーブル (EIA/TIA568カテゴリー5相当以上) 最大伝送距離 : 100m オートネゴシエーション機能: 10Mbps、100Mbpsの全二重と半二重を相手に合わせて 自動的に切り替えて動作します。
3-2. スイッチ機能	スイッチング方式 : ストア アンド フォアード パケット転送能力 : ノンブロッキング 148.800pps/ポート(100Mbps) 14.880pps/ポート(10Mbps) MACアドレステーブル : 最大2Kエントリー/ユニット バッファ : 384Kバイト/ユニット フロー制御 : 半二重時 バックプレッシャー 全二重時 IEEE802.3X エージング : 最大200～300秒 透過可能フレーム : EAP,BPDU HOLブロッキング防止 : 対応
3-3. LED表示	(1)POWER(電源)LED(緑) 点灯:電源ON 消灯:電源OFF (2)ポート(左)LED(緑) ポート1～5のLEDは以下のように対応します。 点灯:端末との接続が正常 点滅:データ送受信中 消灯:未接続

作成日	2012年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	2019年 4月 23日	

品名	Switch-S5 5年先出しセントバック保守バンドル商品	商品仕様書	401-21050B5-SP02
品番	PN21050B5		全6 No.3

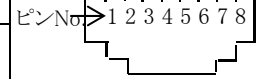
4. コネクタ ピン配置

4-1. ポート1~4

状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8
MDI-X	信号	RD+	RD-	TD+	TD-	未使用	未使用	未使用	未使用

4-2. ポート5

状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8
MDI	信号	TD+	TD-	RD+	RD-	未使用	未使用	未使用	未使用



5. 設置方法・付属品

6-1. 設置方法	(1) スチール製OAデスクへの取り付け(裏面のマグネットにより直接取り付け) (2) 木板等スチール製以外の壁面への取り付け
6-2. 付属品	(1) 取扱説明書 :1冊 (2) マグネット(本体に装着) :2個 (3) 取付金具(壁面用) :1個

作成日	2012年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	2019年 4月 23日	

品名	Switch-S5 5年先出しセントバック保守ハンドル商品	商品仕様書	401-21050B5-SP02
品番	PN21050B5		全6 No.4

6. 安全確保のための使用上の禁止事項

「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。
下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

- (1) 交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。
- (2) この装置を分解・改造しない
火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。
- (3) 開口部から内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。
- (4) ツイストペアポートに10BASE-T/100BASE-TX以外の機器を接続しない
火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。
- (5) ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になるおそれがあります。
- (6) 雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない
感電の原因になるおそれがあります。
- (7) 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になるおそれがあります。
- (8) 水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所、導電性のほこり、腐食性ガス、可燃性ガスのある場所で保管・使用しない
火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。
- (9) 直射日光の当たる場所や温度の高い場所に設置しない
内部の温度が上がり、火災の原因になるおそれがあります。
- (10) 振動・衝撃の多い場所や不安定な場所で、保管・使用しない
落下して、けが・故障の原因になるおそれがあります。
- (11) この装置を火に入れない
爆発・火災の原因になるおそれがあります。

7. 安全確保のための使用上の注意事項

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

- (1) 故障時は電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になるおそれがあります。
- (2) この装置を壁面に取り付ける場合は、本体および接続ケーブルの重みにより落下しないように確実に取り付け・設置する
けが・故障の原因になるおそれがあります。
- (3) この装置を使用してシステムを設計する場合、冗長化構成を組むなど適切な処置を講じた上で使用する
使用中の故障・誤動作などの要因により、通信障害が発生する場合があります。
- (4) この装置を極めて高い信頼性が必要とされる用途に使用する場合には、安全性、信頼性の確保に万全を期するよう注意する
極めて高い信頼性が必要とされる用途(鉄道、航空、医療用等での使用のうち、通信障害による影響度が極めて高いシステム、人命に直接影響するシステム)に使用されることを意図した設計・製造はされておられません。

作成日	2012年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	2019年 4月 23日	

品名	Switch-S5 5年先出しセントバック保守ハンドル商品	商品仕様書	401-21050B5-SP02
品番	PN21050B5		全6 No.5

7. 安全確保のための使用上の注意事項

- (5) この装置は、設置後5年程度での交換を推奨する稼働率、使用環境などの条件により異なりますが、部品の経年劣化等により、性能が低下することがあります。
- (6) この装置を使用できる環境の制限に注意する
- ①商用電源線と通信線を隔離してください。一般社団法人日本電気協会発行の内線規程に記載のとおり、配線と他の配線または弱電流電線、光ファイバケーブル、金属製水管、ガス管などと隔離してください。通信線にノイズが生じ、通信不具合の原因になるおそれがあります。
- ②VCCIクラスA 情報技術装置については、家庭で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

8. 使用上の注意事項

- (1) 内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。
- (2) 商用電源は必ずこの装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。
- (3) この装置を設置・移動する際は、電源プラグをはずしてください。
- (4) この装置を清掃する際は、電源プラグをはずしてください。
- (5) 仕様限界をこえると誤動作の原因になるおそれがありますので、ご注意ください。
- (6) この装置をマグネットで取り付ける場合は、ケーブルの重みなどで装置がずれたり落下したりしないことをご確認ください。また、ケーブルを接続するときは、装置本体を押さえて接続してください。
- (7) RJ45コネクタ(ツイストペアポート)の金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。静電気により故障の原因になるおそれがあります。
- (8) マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。記録内容喪失のおそれがあります。
- (9) コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。静電気により故障の原因になるおそれがあります。
- (10) 周囲の温度が0～50℃の場所でお使いください。また、この装置の本体の周辺は密閉せず、放熱のために十分な空間(最低20mm)を設けてください。内部に熱がこもり、誤動作の原因になるおそれがあります。
- (11) この装置を上下に重ねて置かないでください。また左右に並べておく場合はすき間を20mm以上設けてください。
- (12) この装置は放熱効果をあげるためスチールデスクへの取り付けを推奨しております。
- (13) 壁面や床面に設置すると、放熱により壁材または床材が変色(変形)するおそれがあります。
- (14) この装置に長時間身体を触れないでください。低温やけどのおそれがあります。

作成日	2012年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	2019年 4月 23日	

品名	Switch-S5 5年先出しセントバック保守バンドル商品	商品仕様書	401-21050B5-SP02
品番	PN21050B5		全6 No.6

9. 品質保証について

本商品の品質管理には最大の注力をいたしますが、

- (1) 万一、本商品の品質不良が原因となり、人命並びに財産に多大の影響が予測される場合には、本仕様書記載の特性・数値に対し余裕を持たれ、かつ二重回路等の安全対策を組み込んでいただくことを、製造物責任の観点からお勧めします。
- (2) 本商品の品質保証期間はご購入日(お引渡し日)より1年間です。
- (3) 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。ここでいう保証は、ご購入または納入された本商品単体の保証(無料修理)に限ります。
 - 機器の交換作業はお客様で実施をお願いいたします。
 - 修理依頼時の当社までの送料はお客様にてご負担ください。
- (4) 保証期間内でも、次の場合には原則として保証対象外とさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や本体ケース開封を含む分解、改造による故障および損傷
 - (ロ) 当社の仕様書、カタログ等に記載されている使用条件、環境の範囲を超えた使用による故障および損傷
 - (ハ) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (ニ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (ホ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - (ヘ) 取扱説明書で要求されるメンテナンスを行わないことによる故障および損傷
 - (ト) 保証書のご提示がない場合
 - (チ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (リ) 日本国内以外でのご使用による故障および損傷

当社は、この仕様書に掲載の商品の使用または使用不能に関して発生したいかなる損害(逸失利益、機会損失等を含みますがこれらに限らないものとします)もその責を一切負わないものとします。

作成日	2012年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	2019年 4月 23日	